



卒業生の皆様へ

ご卒業おめでとうございます。

皆さんは義務教育を終え 4 月からそれぞれ自分なりに決めた進路に進んでいかれると思います。

中学校生活を思いおこすと色々な行事や出来事、思い出があったと思います。終盤には受験があり、あたり前のように卒業を目前にし、友達との名残惜しい日々を過ごそうとしていた矢先に、新型コロナウイルスの影響で休校となる事態になってしまいました。きっと寂しい気持ちになったことでしょう。もっと友達と楽しいことやこれからの高校生活での不安や、新しい生活をする準備の為に話をしたり、最後の中学での思い出を作りたかったのではないかと思います。

でも、「受験勉強の後でゆっくりできて良かった」「好きなことができる時間ができた」「怪我をゆっくり治す時間ができた」など“ピンチはチャンス”といった考え方もありますね。これからの高校生活で、新しいことや難しいこと、想像もしなかったことに遭遇することはたくさんあると思います。そのなかで、上手くいかないことや、〇〇は苦手だなと思うことがあるかもしれません。その時には、このような考え方もあります。

“自己ベスト”の考え方です。

皆さんが行ったことのある全てのことに“自己ベスト”はあります。毎日の生活にも、身の回りにも“自己ベスト”のチャンスはあります。色々なことに興味をもって、楽しみながらトライしてください。でも、毎日、毎回、自己ベストは出せないですよ。その時は、「今はスランプではない」「今は次の自己ベストを出すための力をためている期間、基礎を作っている時期」だと考えてみてはどうでしょうか？皆さんの成長、目標に近づくために必要な時間なのでしょう。色々な角度から、考えることも楽しんでいただければと思います。

皆さんのご活躍と、多くの『私の自己ベスト』ができることを楽しみにしております。

保護者の皆様へ

お子様のご卒業おめでとうございます。

高校のPTAでは、独自で様々なイベントを開催していますので是非参加してみてください。

第八中学校でのPTA活動に、ご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

令和2年3月19日

調布市立第八中学校PTA会長 長谷川正

